

2021
2月号

福岡地区労連

発行：福岡地区労働組合総連合
〒812-0016
福岡市博多区博多駅南1-9-8
ケイ・アイビル2F
TEL 092-433-3338
FAX 092-433-3535 (HPはこちら)
Mail : fukuciku@gmail.com



田村大臣(右から4人目)に要望書を手渡す宮島原告団長(右から5人目)

アスベスト 最高裁で国の責任確定

厚労大臣が謝罪

昨年の12月14日に最高裁(東京一陣)が「国の上告を棄却」して、国の責任が確定しました。10月5日に提訴。9年

た。画期的な判断でした。九州建設アスベスト裁判は、2011年10月5日に提訴。9年2012年5月の横

濱地裁判決が、「産業発展のためには、犠牲はつきもの」として全負けて、これが全国の裁判のスタートでした。規制をしなかった国の責任、危険と知りながら製造を続けばろ儲けをした製造企業の責任、一人親方というだけで「労働安全衛生法」の対象外として否定され続けた一人親方。この様な障害を克服して、最高裁が上告を棄却した意味は大きい。2月25日には、企業責任について期日が開かれることになっていきます。

地区労連加盟の福建労は、署名を組合員一人10筆を何度も集めたり、県内60自治体のうち、56自治体が「国に對しての意見書採択」されています。こういう運動が世論を作った結果でした。

今後は、裁判をしなくて賠償が支払われる「基金」づくりへの運動が求められています。

〈街角なんでも相談会〉 コロナと寒さの年を越そう おにぎりとっても美味しかった

コロナショックによる経済危機で倒産や廃業で仕事を失う労働者が増大するなか、福岡地区労連は12月26日、コロナウイルス感染防止対策を強化して「街角なんでも相談会in警固公園」を開催しました。この取り組みは、福岡地区労連加盟組合、自由法曹団、福岡医療団、いの健、新日本婦人の会、日本共産党福岡市議団の協力で行われました。相談ブースでは15件



なんでも相談で炊き出しに大行列

の相談があり、弁護士が対応した保育士さんからは、「コロナ禍で仕事が忙しくなった。」「時間の管理がずさんで、サービスマンが多い」「保育士の労働条件が劣悪であるからなんとか変えたい。」と相談がありました。

この保育士さんは、後日福祉保育労に加入されました。生活保護関係の相談は3件あり、うち1件は申請希望者でしたが、申請当日待ち合わせに来られませんでした。また、生活保護を受給しているが、食べていくのがやっとだから制度の改善をしてほしいなどの相談もありました。

食糧支援には100人以上の方が行列を作り、豚汁、おにぎり、お汁粉が約200食ふるまわれました。フードバンクの食品は1000人分が配布され、リサイクル衣料もすべて提供しました。

炊き出しに来られた方からは「とっても美味しかった。」「甘いお汁粉が嬉しかった」「寝袋助かった。」「おにぎりお腹いっぱい食べられた。」「次はいつやってくれますか?」とリクエストもあり、皆さんの頑張りで大好評でした。参加スタッフからも「やってよかった。」「またやるべき。」「意見もいただきました。」「職と住まいを失った人に行政の支援が強く求められています。」

《自治体クローズアップ・福岡市・パソナ委託問題①》

市の業務委託のはずが市職員動員

コロナ禍の血税で大企業の不当な利益

昨年、全国民に特別 委託されたパソナの問 題がクローズアップさ れています。

6月末時点でも52・5 %しか給付ができず対 応の遅れが指摘されて いました。その背景に 給付金の事務手続きを



人員確保の責任はパソナにあり

定額給付金 事業」と「生 活困窮者自 立相談支援 事業」の契 約額は10億 円を超えて います。パ ソナの責任 者の日当は

民局とその他の7局か らのべ1000人以上 の市職員が本来の職場 を離れパソナ業務を行 い、職員の賃金をパソ ナのためにつぎ込んで います。市民からは「行 政はパソナの奉仕者で はないか」と批判が吹 き上がり市議会でも問 題に上がっています。

た。適正に行われてお り、問題はないと認識 しています。」と回答 していますが、当初か

《労働組合紹介 福岡医療団労組》

2021年春闘をどう闘うか

新型コロナが猛威を ふるい、女性、子ども、 非正規の方々など社会 的弱者を直撃していま

もるため、闘っていま す。コロナ禍において、 今がまさに医療・介護 崩壊状態です。202 1年春闘は今こそ医療 ・介護崩壊を食い止め るために立ち上がって 闘うべきです。福岡医 療団労働組合は、知は 力の考えのもと、月2 回の執行委員会と勤労 者通信大学の基礎理論 コースを学び、春闘を 闘います。学習の友2 月号に記事が掲載され ますのでぜひ一読して 頂けると幸いです。

今後のスケジュール

- 2月7日(日) 13:30~17:00 第75回福岡県労連評議員会 第5博多偕成ビル(ウェーブ併用開催)
- 2月19日(金) 21春闘地域総行動

《シリーズ 労働相談最前線②》 労働委員会・残業させないことは不当労働行為

福岡県労働委員会 合員に残業させなかつ たことは不当労働行為 であるとし、平均賃金 と残業させなかった賃 金の差額として組合員 Aには23 4万円、組 合員Bには 216万円 を支払うよ う命じまし た。また、



不当労働行為を認め て、今後行わないこと を書面化し、社内に掲 示させるポストノータ イスを命じています。 会社側の主張は、すべ てにおいて採用されま せんでした。

違法なサービスマン 残業を止めさせるために立 ち上がった二人の自交 組合員は、どちらも高 齢の母親を抱え、一人 は貯金を切り崩し1日 1食で生活し、一人は 生活保護を受給するま でに陥っています。二 人は、労働委員会へ、 現状の生活を涙流して 訴えました。

- 21春闘決起集会 18:30~ 音羽公園

《新春宣伝行動》 コロナ禍こそ労働相談を



博多駅で宣伝行動

1月6日、福岡県春闘共闘 と福岡地区春闘共闘は、コ ロナ禍の労働相談、労働者の権 利と最低賃金引き上げの周知 などのために、新春宣伝行動 を行いました。出勤途中の市 民は、ポケットから手が出し にくい寒い日でしたが、全労 連チラシや権利手帳の入った 袋を受け取っていました。こ の行動に地域の労働組合から 13名が参加しました。



執行委員会での学習会

新型新型コロナが猛威を ふるい、女性、子ども、 非正規の方々など社会 的弱者を直撃していま す。一方で大企業はコ ロナに便乗し、大量リ ストウを実行している ことに、今の資本主義 社会の新しい 由主義の正 体が露わに なっています。福岡医 療団労働組 合は、10 00人の組 合員とその 家族を含め て 3000人 近くの生活 と権利をま